

新認定医制度に関する Q&A

2025 年 8 月の学術集会における説明会にご参加いただき、誠にありがとうございました。フォームからいただいたご意見を基に再度検討を進めております。また、会員の皆さまからいただいたご質問を内容ごとにまとめ、可能な限り以下のとおり回答いたします。

現時点の新制度案を基にした回答になります。今後の「認定・専門獣医師協議会」ならびに「認定審査委員会」における協議により、内容が修正される可能性があることをご理解いただけますと幸いです。

この度は、貴重なご意見を頂き、御礼申し上げます。

1. 試験実施・更新に関するご質問

Q1-1. 認定医になった後は、5 年ごとに試験に合格しないといけないのですか？

Q1-2. 新制度の認定医は、資格更新のたびに試験を受ける必要がありますか？

Q1-3. 認定試験は一度合格したら永久継続ではなく、更新時に再度受験すべきでは？

Q1-4. 更新条件（学術集会 3 回以上出席、13 単位以上取得）の説明がありませんでしたが？

A1. 新制度における認定更新には、現行制度と同様に単位の取得が必要です。現状、更新に試験は設けておりません。ただし、今後の「認定・専門獣医師協議会」ならびに「認定審査委員会」における協議により、内容が修正される可能性がございます。

2. 受験資格・単位・移行措置に関するご質問

Q2-1. 2024 年から参加し、2026 年に単位が揃います。2026 年の試験を受験できますか？

Q2-2. 認定医受験資格に必要な単位数は？

Q2-3. 2024 年度から参加している人が 2026 年試験を受けるのは不公平では？

Q2-4. 2026 年度から参加した場合は最短 2028 年に受験可能と説明されましたが、2024 年度参加者はどうなりますか？

Q2-5. 試験に不合格の場合、旧制度で認定を受けられますか？

Q2-6. 認定医取得が遅れ、計画通りに進まない場合は？

A2. 現行プログラム参加者・修了者には、新制度移行に関する特例措置を設けております。詳細は会員ページ内の「認定医プログラム参加者への特例措置概要」をご覧ください。

- 2024 年度プログラム参加者で、2027 年 4 月から新制度認定医を目指す場合、2026 年 8 月の試験時点で単位が不足していても受験可能です。その場合は、試験終了・合格後に 2026 年度中の認定講習会を受講し、2027 年 2 月中に新制度認定医の申請を行ってください。
- 一方、現行の認定医・上級認定医制度も一定期間継続します。したがって、試験の合

否にかかわらず、一定期間は現行制度に基づく認定医・上級認定医の申請・取得が可能です。

3. 上級認定医に関するご質問

Q3. 既に認定医を取得しています。上級認定医を目指す場合、

- (1) 認定医試験に合格 → 翌年に上級認定医試験の2回受験が必要なのか、
- (2) 直接上級認定医試験を受けられるのか？

A3.

- **2026年4月より前に現行の上級認定医に参加される場合**：現行制度に基づき単位を取得してください。特例措置の一定期間内であれば、現行制度による上級認定医の申請・取得が可能です。その後、新制度の上級認定医を取得する際には、基礎問題（正答率75%程度）および症例問題（正答率70%程度）の両方に合格する必要があります。また、現行の上級認定医が新制度の認定医へ移行を希望する場合は、**基礎問題（正答率60%程度）のみ合格で可とします**。なお、**認定医と上級認定医の併願も可能**です。
- **2026年4月以降に新制度の上級認定医プログラムに参加される場合**：所定の単位を取得後、試験を受験していただきます。その際も、基礎問題（正答率75%程度）および症例問題（正答率70%程度）**の両方に合格する必要があります。こちらも、新制度の認定医へ移行を希望する場合は、**基礎問題（正答率60%程度）のみ合格で可とし**、**認定医と上級認定医の併願も可能**です。

4. 試験内容・対策に関するご質問

Q4-1. 認定の要件としてはカリキュラムが少ない一方、試験範囲は全プログラム対象ですか？

Q4-2. 試験対策として問題集を作ってほしい。

A4.

- **出題範囲**：認定講習会のカリキュラム（1～27）、教科書『イヌとネコの腎泌尿器病学』です。
- **出題内容**：教科書『イヌとネコの腎泌尿器病学』を重視。各カリキュラムから1～3題程度を出題予定です。
- **症例問題**：腎泌尿器疾患の診断・治療に関する症例問題を、新制度の上級認定医を目指す方のみ対象とします。
- **模擬問題**：委員会内で検討いたします。

5. プログラム運用・受講環境に関するご意見

Q5. プログラムを終了した認定医が受講できなかった講義を後から視聴できる制度を作っ

てほしい。追加受講した講義が受講履歴に反映されないのは不便。

A5. ご意見ありがとうございます。委員会で検討を進めております。

6. 制度名称・位置づけに関するご意見

Q6. 新制度の名称を再検討してほしい。

A6. ご意見ありがとうございます。現行の認定医と明確に区別できる名称とすることが重要です。委員会で再度検討いたします。